

カッティングプロッタの仕様について

グラフィック社 FC4500-50 のカタログを参照ください

ソフトウェア仕様

対応OS	windowsXP VISTA 7 32bit 64bit
CUT データ変換対応	イラストレータで作成した EPS ファイルのみ (ver8-cs6 まで)
使用プロッタ言語	HPGL only

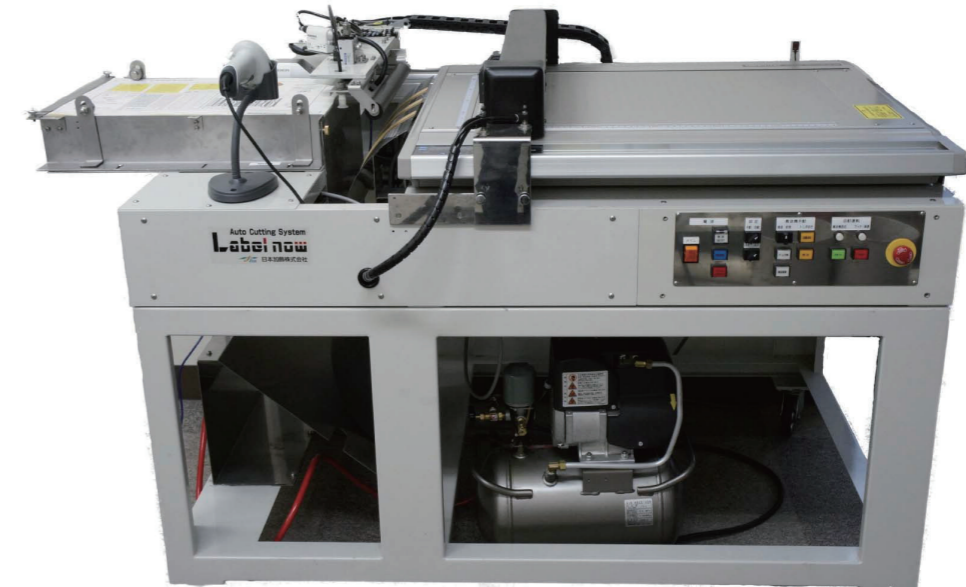
搬送機仕様

対応用紙サイズ	A4 ~ SRA3、最大 330-488
PC との接続	USBx2 (カッティングプロッタと HUB ハブで利用)
エアコンプレッサ	HITACHI BEBICON 0.4LE-8S (システムとは別料金となります) ノイズの関係上、搬送機とは別系統から電力を供給願います。
消費電力	620W 6.2A 100V ~ 120V 搬送機 + カッティングプロッタ
重量	約 85kg
サイズ	W 1540 H1005 D980

平板カッティングプロッタの用紙セットを自動化
多品種の小ロット、中ロットのラベル作成に最適

オートメーションカッティングシステム

Label now
ラベルナウ ver1.2



使用できるラベル用紙の注意点

カールしているものやトンボの読めないラベル用紙は対応しておりません。

カールについて弊社カール修正器ペーパープレスを利用し直してください。

ラミネートの仕方によってはトンボ読取の際、正しく読み取れない場合がございます。ご注意ください。

サポートなどの問題によりカッティングプロッタは弊社にて購入願います。

消耗品

製品名	定価
吸着パット	¥700-
エアフィルタ	¥4,980-

*表示価格に別途、消費税がかかります。

サポート品

製品名	定価
カール修正器 A4	¥30,000-
カール修正器 A3	¥42,000-
カール修正器 A3ノビ	¥50,000-
カール修正器 330-488	¥60,000-
カール修正器 特殊サイズ	お問合せ

お問い合わせ

D.I.C
Digital Imaging Corporation
本社
〒164-0013
東京都中野区弥生町 3-24-1-102
TEL 03-6276-4842
FAX 03-6276-4843

製造元

 日本加飾株式会社

平板カッティングプロッタで自動化！！

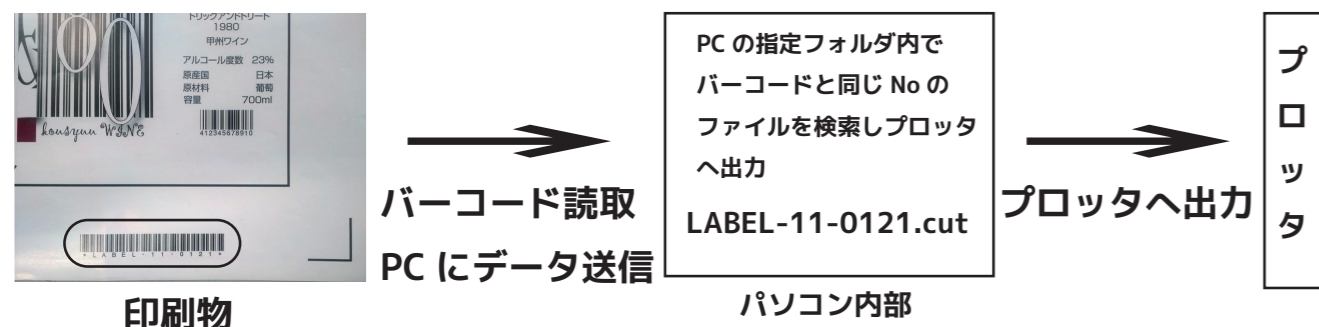
昨今の「なるべく在庫を持たない」という流れによりラベル製作も1種類のラベルで数千枚という依頼から多品種少量の何種類かのラベルを数百枚づつという依頼に切り替わってきているかと思えます。

この流れからラベル製作にもカッティングプロッタが利用されるようになってきました。当システムではカッティングプロッタのデメリットである紙をカットするのに1枚づつセットし、カット完了後には用紙を外すという人手を使ったわずらわしい一連の作業を無人で出来るよう自動化しました。



自動化するにあたってカットしたい印刷物とそれに対するカットデータをリンクさせる必要がありました。当システムでは印刷物にバーコードを印刷し、それをバーコードリーダーで読取、バーコードと同じカットファイル名を自動的に検索し出力することで解決しました。またこのシステムによりカットデータの送り間違えが発生しません。

印刷物カットファイルリンクシステム



1枚あたりの搬送速度

488-330の用紙利用時

用紙搬送速度 4点トンボ読取速度

搬送速度 約17秒	通常モード 約28秒
排出速度 約14秒	高速モード 約10秒

一枚あたり時間計算式

3.1秒 + トンボ読取速度 + カット時間 = 1枚にかかる時間
カット時間について

カット速度などの条件設定、またカットデータの形により大きく変動します

例えばカット時間1分の物を190枚カットするには約5時間半の時間が必要となります。

(トンボ読込高速モード時)

対応用紙サイズ

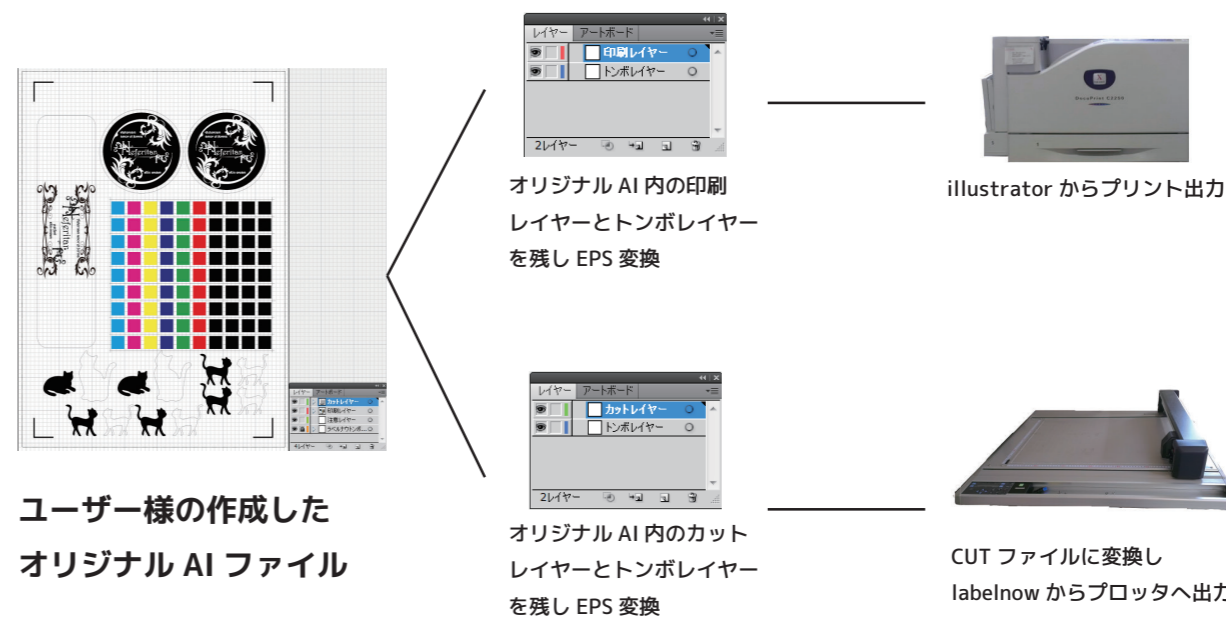
ラベルナウのカセットには約3.5cm分の用紙をセットすることができます。180μmの用紙で仮定した場合、約190枚となります。左記に記載したよう、カット時間を1分と考えた場合でも搬送排出含めで約5時間30分ほどかかります。搬送システムの安定性も踏まえセットできる容量を決めております。また対応用紙サイズはA4、A3、SRA3、330-488サイズとなります。



重送対策のためエアを利用し紙をさばき
またイオナイザーを利用し静電気を除去しております。
搬送には空力を使用しますので最低0.4kwクラスの出力を持ったエアコンプレッサが必要となります。



専用ソフトでカットデータも簡単作成 EPS ファイル→CUT ファイル変換システム

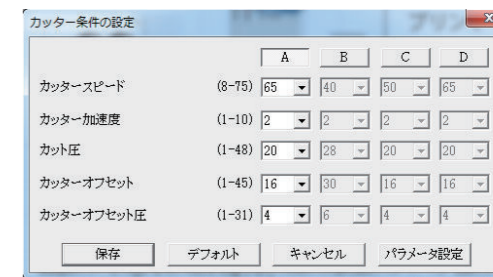


ユーザー様の作成した
オリジナル AI ファイル

カットデータの作成方法として adobe 社製 illustrator で作成した EPS ファイルから CUT ファイルに変換します。変換基準として 0.14pt の K=100% の塗りなしで作成された線を抽出し CUT ファイルへ変換します。

ソフトウェアにてカット条件の変更も可能

ラベルナウではカット条件を4種類保存することが出来ます。例えば PET ではカット速度を速めた A 条件、紙ではカット速度を遅くした B 条件等、異なる用紙に合わせたカット条件を紐付け出力することが出来ます。



その他使用環境として

環境や時期により静電気が発生しやすくなります。静電気が多くなると、搬送時の重送の発生率やプロッタの静電気吸着が強くなり排出が不安定になります。当システムでも静電気除去の対策はしておりますが、なるべく適度な湿度を保った環境にてご利用ください。